

## □学修成果に対する評価方針（アセスメント・ポリシー）

### 大学全体のアセスメント・ポリシー

大学における教育活動の継続的な改善・充実を目的として、三つのポリシーに基づく各種の取り組み状況を、3つのレベル（大学全体・教育課程・授業科目）別に把握・測定し、その達成状況を評価・検証する。

結果は、大学の現状把握、全学的な教育改革や改善、学生の学修支援や改善などに活用する。

評価レベルと指針 ／時期と検証方法	入学時・入学直後	在学中	卒業時・卒業後
	アドミッションポリシーを満たす選抜かどうかの判定	カリキュラムポリシーに則って学習が進められているかどうかの評価	ディプロマポリシーを満たす人材であるかどうかの判定
機関（大学） 社会との関わりにおける妥当性の評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種入学試験（AO、推薦、一般）</li> <li>調査書等の記載内容</li> <li>面接、志願理由書等</li> <li>【学生による検証】</li> <li>入学時満足度調査（学生アンケート）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>退学状況（除籍、中退学率含む）、休学状況</li> <li>【学生による検証】</li> <li>学生満足度調査（学生アンケート）</li> <li>学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業率</li> <li>学位授与数・授与率</li> <li>就職率</li> <li>進学状況</li> <li>資格取得率</li> <li>【学生による検証】</li> <li>学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む）</li> </ul>

アセスメント・ポリシーに則した各調査・解析結果は、教学委員会に報告し、当該学科・部署において改善計画を策定する。